

電子黒板機能付きプロジェクター検証事業業務委託に関する 企画提案募集要項

1 趣旨

授業でプロジェクター機器を効果的に用いるための活用手法について、検証校へのヒアリングを通じて、導入方法の提案や課題分析、検証、評価等を行い、プロジェクター機器を活用した学習指導モデルを提案する。

2 業務委託の内容

「『電子黒板機能付きプロジェクター検証事業』業務委託仕様書」のとおり

3 応募資格

次の各号の要件を満たす団体とする。

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4規定に該当しない者であること。
- (2) 企画提案書等の提出日において、千葉県物品等入札参加資格を有する者であること。
- (3) この公募開始の日から審査完了の日までに、物品等一般競争入札参加者及び指名競争入札参加者の資格等に基づく入札参加資格の停止を受けている日が含まれないこと。
- (4) この公募開始の日から審査完了の日までに、千葉県物品等指名競争入札参加者指名停止等基準に基づく指名停止及び物品調達等の契約に係る暴力団等排除措置要領に基づく入札参加除外措置を受けている日が含まれないこと。
- (5) 宗教活動や政治活動を主たる目的とした者でないこと。
- (6) 特定の公職者（候補者を含む）又は政党を推薦、支持、反対することを目的とした者でないこと。

4 委託金額（予定上限額）

18,000,000円（消費税及び地方消費税込み）

5 業務の委託期間

契約締結日から令和8年3月31日までとする。

6 審査方法及び選考方法

(1) 審査基準

審査基準は、別表に掲げる項目及び基準により行う。

(2) 選考方法

選考は、「『電子黒板機能付きプロジェクター検証事業』業務受託者審査委員会」において、審査基準に基づき審査する。なお、応募が4者以上の場合には、審査委員会の前に、事務局による書類審査を行うことがある。

7 質問票の提出及び回答

(1) 提出期限

令和7年7月3日正午まで（必着）

(2) 提出方法

「質問票」を学習指導課へ電子メールまたは郵送にて送付すること。

※未到着等の事故防止のため、電子メール送信後、電話にて送付の旨を連絡すること。

(3) 回答方法

令和7年7月7日に、質問者に対して電子メールで回答するとともに、県ホームページに掲載する。

8 企画提案審査への参加手続

委員会に参加を希望する場合は、仕様書に係る企画書を提出すること。

(1) 提出期限：令和7年7月15日午後5時まで（必着）

(2) 提出方法：電子メールにて電子データ（PDF形式）を提出。

電子データでの提出が困難な場合、郵送等も可とする。

(3) 提出部数：正本1部、副本1部（様式は任意）

9 「電子黒板機能付きプロジェクター検証事業」受託者審査委員会の実施

(1) 日 時：令和7年7月25日午前9時から

(2) 実施方法：対面またはオンライン

(3) 場 所：千葉県庁中庁舎9階 会議室3

(4) 提案時間：1者15分程度

10 その他

(1) 提出された書類等はオンライン参加の選定委員に事前送付し、審査委員会後破棄するよう依頼する。返却はしない。

(2) 本プロポーザルに係る提案等に要する経費は、提出者の負担とする。

(3) 提出された書類等は、必要に応じて複写する。なお、使用目的は県庁内及び審査委員会での検討に限る。

(4) 千葉県情報公開条例に基づく行政文書の開示請求がなされた場合、提出された書類の内容を開示することがある。

(5) 最終的な委託内容の詳細については、選考後、委託契約締結までの間に千葉県教育委員会と協議して決定する。

11 問い合わせ先

千葉県教育庁 教育振興部 学習指導課 ICT教育推進室

電話：043-223-4178

FAX：043-221-6580

Mail：kyict@mz.pref.chiba.lg.jp

別表

審査項目及び基準

審査項目		審査基準	係数	採点 (1～5)	点数 (係数×採点)	配点
企画提案の内容	基本理解	千葉県が掲げる第４期教育振興基本計画に基づき、教育ＤＸの実現を目指して、授業でプロジェクター機器を活用することの意義や、学習指導モデル作成の効果について正しく理解しており、企画提案内容が、今後の授業における新たな学習形態の推進に資するものとなっているか。	1			5
	授業におけるプロジェクター機器の活用モデル	課題抽出に当たっての観点や、ヒアリング調査の手法は適切か。	1			5
		学習活動の質の向上に資する、プロジェクター機器活用方法の提案が期待できるか。	2			10
		実証試験前の研修や実証試験期間中の支援体制は十分に整備されているか。	2			10
		実証試験の測定や評価の手法は適切か。	1			5
		他校でも実践可能なＩＣＴを活用した学習指導モデルの提案が期待できるか。	3			15
	環境整備	経済的かつ効果的な活用が見込まれるプロジェクター機器の構成など、環境整備の推進に資する提案が期待できるか。	1			5
	その他	その他、提案者の側から、独自に新たな視点の提案をするなど、授業におけるプロジェクター機器の活用をより効果的に推進する工夫がされているか。	3			15
実績	業務遂行能力・	業務日程、作業手順等が明確で、実現可能なスケジュールとなっているか。	1			5
		委託業務を円滑に実施するために必要かつ十分な人員体制を確保しているか。	2			10
		ＩＣＴの活用に関する類似業務の実績が豊富であり、そのノウハウや知識を十分に活かして事業を遂行することが期待できるか。	2			10
妥当性	経費の	見積書に所要経費・算定根拠が明確に示されており、適正な内容となっているか。	1			5